

真実を見極めて創造的に クリティカルシンキング力 (課題解決する思考力)強化セミナー

～氾濫する情報に惑わされず合理的に判断する力を鍛える～

本セミナーでは、正解がない時代と言われる中で情報の本質を見抜いて合理的に判断できる力であるクリティカルシンキングを習得します。研究開発・技術開発の業務においても技術課題や業務課題の解決に行き詰まった時、様々な情報を整理したい時に、合理的に判断できる思考力を習得します。

開催日時 **2024年 3月14日(木)** 10:00～17:00 会場 **日本能率協会 研修室(東京都 港区 芝公園)**

対象

- 多くの情報が溢れている中で正しく考えて適切な解決策を見出したい方
- 過去の常識や固定観念にとらわれず柔軟に発想できるようになりたい方
- 研究開発や技術開発における困難な課題を効果的に解決して前に進みたい方
- 困難な状況でも自分で判断して意思決定できるリーダーとしての力を習得したい方

講師

日比 慶一 氏

株式会社ディアレスト・パートナー 代表取締役
事業構想大学院大学 特任教授



東京大学工学部電気工学科卒業。
得意分野は思考系のスキルとビジネス系、データサイエンス領域
であり、技術と掛け合わせてビジネス現場で実践できるスキルを伝えている。難しい
内容を誰にでもわかりやすく伝える研修と、分野の垣根を超えた引き出しの豊富さは、
受講者の好評を得ている。

【著書(共著)】映像情報メディア学会編「デジタルメディア規格ガイドブック」オーム社
大久保栄／川島正久監修、MCR編「H.323/MPEG-4教科書」IEインスティテュート
丹康雄監修、宅内情報通信放送高度化フォーラム編「ユビキタス技術 ホームネットワーク
と情報家電」オーム社

参加料(税込)

法人会員： **55,000円/1名**
会員外： **66,000円/1名**

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ねらい

社会や技術が高度化・複雑化して過去の常識が通用しなくなり、課題解決はますます困難になってきています。また、さまざまな情報が容易に入手できることは逆に情報過多を招き、判断に迷ってしまうことも多くあります。研究者・技術者の業務においても同様であり、情報を正しく解釈して自分で判断する力が求められています。

本セミナーでは、いま注目されているスキルであるクリティカルシンキングを基礎から学びます。論理的思考を基本に、過去の常識や暗黙の前提を疑い、情報が意味する本質を見極めて自分で考えて判断できる力を習得します。技術開発の業務においても問題を深掘りして真の要因を見つけ出し、本質的な解決ができるようになることを目指します。

特長

- 例題やワークを通して自分の考え方のクセや偏りに気づけるようになります。
- 論理的思考力のスキルに、姿勢としてのクリティカルシンキングを組み合わせることで複雑な課題の本質を見極める力を習得します。
- 困難な問題に対しても自分で考えて判断できる力を習得して自分の考えに自信が持てるようになります。
- 演習やワークを取り入れて、実践で体験しながら自分で判断する力を強化できます。
- 研究者・技術者の業務を題材にした事例やケーススタディを用いるため、身近に感じられて業務ですぐに実践できます。

参加者の声

- 自分にも思い込みや偏見があることに気づけました。注意したいと思います。
- 事例やケースが豊富で、いろいろな視点から考えてみることで有益だった。
- グループワークではさまざまな意見を聞くことができて自分で考える参考になった。

■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 はじめに

- セミナーの目的・ゴール設定
- アイスブレイク

グループ演習

2 論理的思考とクリティカルシンキング

- VUCAの時代と思考力が注目されている理由
- 論理的思考の基本を振り返る
- クリティカルシンキングの定義と技術開発での活用
- ロジカルシンキングとクリティカルシンキングの関係

個人演習

3 思考の偏りと認知バイアス

- 思い込みと認知バイアスのチェック
- 技術者に生じやすい認知バイアスと理由
- 思考のクセに気づいて技術アイデアを発想する

個人演習

グループ演習

4 クリティカルシンキングの実践

- クリティカルシンキングの3要素
- 常識を疑うことで見えてくる技術開発の事例

個人演習

- 技術的な制約条件とクリティカルシンキング
- クリティカルシンキングによる新技術の発見

グループ演習

5 解くべき技術課題を見極める

- 技術開発における本質的な技術課題を探る
- 論点の設定で発見できる技術課題の真の要因
- 仮説設定と仮説検証からの技術課題の解決

グループ演習

グループ演習

6 総合演習

- 技術開発における行き詰まりを打開するケーススタディ
- 新技術の発想力とクリティカルシンキング

グループ演習

7 まとめと振り返り

- 技術者としての判断力・意思決定力を身に付ける
- セミナーのまとめと振り返り、質疑応答

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

